

安祥文化のさと

安祥公民館だより



2月4日は「立春」。暦の上では春となります。2月は節分の豆まき、バレンタインデーなど楽しいイベントや行事が続きます。寒さに負けず元気に過ごしたいですね。

第191号

令和8年2月

人形劇団
むすび座

安祥わくわく人形劇

入場無料

入場整理券配布 2/21 ~

「ともだちや」を上演します！

令和8年3月7日(土)

10:30~11:20

(開場 10:15)

安祥公民館 1階
大会議室兼体育室



★定員は80名です。

令和8年2月21日(土) 午前9時より安祥公民館窓口で入場整理券を配布します。

★全席自由席です。上演時間の15分前より入場できます。入場には整理券が必要です。

★問い合わせ：安祥公民館 (0566) 77-5070

安祥公民館まつりへのご参加ありがとうございました！

12月6日(土)・7日(日)



歴史博物館からのお知らせ

企画展「村中安全－江戸時代の村と人々の営み－」

令和 8 年 2 月 7 日（土）～3 月 22 日（日）

【休館日】毎週月曜日 ※2 月 23 日は開館

【開館時間】9：00～17：00（入館は 16：30 まで）

【観覧料】観覧無料

江戸時代の安城市域にはおよそ 39 の村がありました。城下町や宿場町、港町、門前町など都市的な場所はなく、いわゆる農村地帯とされます。

市域には村を治める大名や旗本・幕府・寺社の領地が混在し、また複数の領主に支配された相給村落なども数多くありました。そのなかで村人（百姓）たちは、自治をもって村を運営し、村役人は領主の通達や年貢納入などを取り仕切りました。

一見整った体制の中で村人は暮らしているようにみえますが、領主からの命令や、水害などの自然災害、村内では事件・事故、隣村との間には村境や水争いなど、常に様々な困難が起きていました。

このような困難に対して、村の入口に建てられた常夜灯に「村中安全」との願いが刻まれています。展示では、村や村人の多様な暮らしぶりを、古文書や絵図などを通して、紹介していきます。



関連イベント「そば打ち体験会 そば切りを作ろう！」

【日時】令和 8 年 2 月 8 日（日）10：00～12：00

【定員】12 組（事前申込み先着順）

【講師】杉浦ひろ子氏（安城エプロン会）

【参加費】500 円

【申込】1 月 18 日（日）9：00～電話受付



「きもの帯でつくるリメイク帯バッグ講座」

【日時】令和 8 年 3 月 1 日、8 日（日）全 2 回 10：00～12：00

【定員】12 名（事前申込み先着順）

【講師】杉浦菜穂子氏（愛知学泉短期大学生活デザイン総合学科）

【参加費】5,000 円（材料費込）

【申込】2 月 11 日（水）9：00～電話受付



2 月の休館日

2 日（月）・9 日（月）・16 日（月）
23 日（月・祝日）は開館します。

●お問い合わせ先● 安祥文化のさと 安祥公民館 Tel 77-5070